

秋田市観光マイタクシー

男鹿観光タクシーぱらん



● 男鹿観光タクシーぱらんって？

秋田市と男鹿市の観光地をとってもお得に回れる観光タクシーです。

● どのようなコースがあるの？

以下のコース設定条件を満たせば、秋田市と男鹿市の主要な観光地から自由に選択できます※ので、タクシー会社と相談してコースを決めることができます。

コース設定条件

- ✓ 秋田市の「秋田市民俗芸能伝承館」、「清酒高清水」、「秋田城跡歴史資料館」から1カ所をコースに含める。
- ✓ ポートタワーセリオン、男鹿総合観光案内所をコースに含める。
- ✓ 裏面記載の男鹿市観光地のいずれかをコースに含める。

● 例えばこんなコースが設定できます！



男鹿温泉郷「五風なまはげ太鼓ライブ」

おがぱらん1

秋田市を発着として、男鹿のなまはげを巡るスタンダードなコース。

所要時間：6時間



料金(普通) タクシー通常41,280円のところ、
20,000円

おがぱらん2

男鹿の小学生のアイディアから生まれた、男鹿の伝説の残る地を巡る観光タクシープラン。

所要時間：7時間



料金(普通) タクシー通常48,160円のところ、
23,000円

おがぱらん3

男鹿の絶景西海岸を楽しみながら男鹿温泉郷で宿泊するコース。観光しながら移動の足としても活用できます。

所要時間：5時間



料金(普通) タクシー通常34,400円のところ、
17,000円

おがぱらん4

男鹿温泉郷から秋田市に向かうコース。男鹿でのご宿泊の翌日、観光をしながら帰路につけます。

所要時間：5時間



料金(普通) タクシー通常34,400円のところ、
17,000円

注意事項

- ※発着地は秋田市内、または男鹿温泉郷となります。
- ※4～7時間までの設定になりますので、組み合わせられる観光地には限りがあります。
- ※ゴジラ岩、男鹿水族館GAOを含むコースについては、12月から2月まで運休になります。
- ※ご利用には優待券が必要です。優待券、利用方法は、秋田市観光マイタクシーのチラシ、または、ホームページをご覧ください。

利用料金表

普通車 4人乗り	ジャンボ 9人乗り
4時間 14,000円	4時間 22,000円
5時間 17,000円	5時間 27,000円
6時間 20,000円	6時間 33,000円
7時間 23,000円	7時間 38,000円

秋田市観光マイタクシー 男鹿観光タクシーぱららん

● 本ぶらんで立ち寄れる観光地



男鹿水族館

男鹿の海大水槽では、40種2千匹の魚などの生き物が泳ぎまわります。秋田県魚ハタハタを通年展示している国内唯一の水族館。ホッキョクグマ豪太をはじめ人気者も多数！



ゴジラ岩

半島の南西、潮瀬崎にある岩で、ゴジラがほえていっているかのようなシルエットが浮かび上がってきます。夕陽に照らされた時間が狙い目です。



寒風山

日本でも有数の大半を芝生で覆われたなだらかな山容で、頂上付近からは360度の風景を楽しむことができます。展望台にはレストランが併設されていて秋田の郷土料理をいただくことができます。



男鹿温泉郷

保温保温効果の高い男鹿温泉の湯は効き湯として知られ、県内外から多くのお客様が訪れます。男鹿温泉交流会館「五風」では、「なまはげ太鼓ライブ」も開催され、これを見るために男鹿に来る人がいるほどの人気の催しです。



入道崎

男鹿半島の西北端、北緯40度線上に位置する男鹿を代表する景勝地。さらに入道崎の象徴でもある白黒の縞模様が印象的な灯台は「日本の灯台50選」に選ばれています。



道の駅おが「オガーレ」

地元で水揚げ、生産された鮮度バツグンの海産物や農産物を取り揃えています。そのほか、ここでしか味わえない特色あるメニューを揃えるレストラン、ジェラート店も楽しむことができる、男鹿の観光拠点です。



なまはげ館

ナマハゲの面や衣装は地域によって異なります。150にも及ぶ多種多様なナマハゲ面は圧巻です。「なまはげ変身コーナー」もあり、ナマハゲに変身して記念撮影もできます。



男鹿真山伝承館

男鹿地方の典型であった曲家民家を移設した伝承館では、大みそかのナマハゲ行事の再現が体験できます。家中を暴れまわるナマハゲを間近に見ることができ、その迫力を感じられます。



雲昌寺

男鹿の新たな見どころとして注目を浴びている雲昌寺のアジサイ。満開の頃には一面が青色に染まり、その先には男鹿の海が広がり、ここでしか見られない風景を作り出しています。(6月中旬から7月中旬期間限定)



男鹿総合観光案内所

男鹿の入り口で、15mの二体の巨大ななまはげが皆様をお出迎えてくれます。まずは記念撮影！それから男鹿観光を楽しみましょう！

★ 男鹿の伝説が残る名所

以下の名所は、男鹿に昔から語り継がれる伝説が残る場所で、こちらを組み込んだ観光コースは男鹿市の小学生のアイディアから生まれました。地元小学生が考えたコースをぜひご利用ください。

伝説①九九九段の石段



赤神神社五社堂

鬼が築き上げたという伝説のある九九九段の石段を上ると見えてくる赤神神社五社堂。ナマハゲの起源となった伝説に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。
※山道のため、歩きやすい格好をお勧めします。

伝説②悲恋伝説



能登山の北限の椿

悲しく美しい恋物語が伝わる能登山の椿。見ごろの4月頃になると、濃い花の紅と葉の緑が力強い春を感じさせてくれます。

伝説③龍神の美女伝説



大龍寺

日本海と奥羽山脈を借景に取り入れた歴史ある日本庭園と多宝塔様式で鐘楼を兼ねた龍王殿があり、龍神の美女伝説と共に四季の風情が訪れる人を魅了してくれます。

伝説④金の茶釜の井戸



脇本城跡

続日本100名城に選定される城跡で城を守るための土塁や建物が建っていた曲輪などが非常によく残っています。城跡からの眺めも抜群で、城主の気分を満喫できます。

(注) 各施設の入館料、宿泊、飲食にかかる費用は別途必要になります。

男鹿観光についての電話でのお問い合わせ窓口 (一社) 男鹿市観光協会 TEL:0185-24-4700 (8:30~17:15)

各施設の詳細、男鹿の観光情報は男鹿市公認サイト「男鹿なび」で

男鹿なび

<https://oganavi.com/>

